

## 平成 27 年度第 5 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 27 年 9 月 12 日（土） 9 時 30 分～12 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 平成 27 年度青森市子ども会議委員 10 名（欠席者 18 名）  
平成 27 年度青森市子どもサポーター2 名（欠席者 4 名）  
事務局 4 名
- 4 活動内容 ・「青森市子どもの権利の日」のイベントタイトルやプログラムについて  
・夏休み期間中の活動のまとめ作業  
・他市の子どもたちとの交流について
- 5 開催概要

夏休み終了後初めての開催となる今回の子ども会議は、夏休み期間中の各グループでの活動をまとめる活動と、11 月に開催予定の「青森市子どもの権利の日」のイベントのタイトルやプログラムについての話し合いなどを行いました。

はじめに、イベントの開催日時と場所について話し合いを行いました。平成 25 年度はリンクステーションホール青森の公会議室、昨年度はアウガの AV 多機能ホールで開催されています。今年度のイベント開催日時の候補は、



- ①11 月 7 日（土） 会場：リンクステーションホール青森 4 階 公会議室
- ②11 月 22 日（日） 会場：リンクステーションホール青森 4 階 公会議室
- ③11 月 29 日（日） 会場：青森市男女共同参画プラザ（アウガ 5 階）AV 多機能ホール

の 3 つがあり、この中から子ども会議委員に話し合ってもらいました。子ども会議委員からは、「駅が近いし、交通の便がよいので、アウガのほうが多くの子供たちが参加してくれるのではないか。」「去年もおととしもイベントを経験したが、アウガの会場のほうがイベント感があっていいと思う。」などの意見が出て、ほぼ満場一致で、11 月 29 日（日）、青森市男女共同参画プラザ（アウガ 5 階）AV 多機能ホールで開催されることに決定しました。

次に、イベントタイトルについての話し合いをしました。参考として子どもたちに下記の過去のタイトルを示しました。

- ・平成 25 年度『みんなで知ろう！子どもの権利 ～いつ知るの？今でしょ！！～』
- ・平成 26 年度『FOR CHILDREN ～子どもにできること～』

すると、一人の子ども会議委員から「去年の『FOR CHILDREN』は残して、『～子どもにできること～』の部分を変えればいいんじゃない？」という意見が出て、他の子どもたちもその意見に賛同しました。そして、話し合いの結果、今年のイベントのタイトルは、

**『FOR CHILDREN～手に入れよう！自分たちの理想のまちを～』**

に決定しました。

続いて、イベントのプログラムについて話し合いました。夏休み期間中からグループ別で活動を行っている「子どもにやさしいまちづくりに向けた私たちからの提案」は、イベントで行うことが決定していますが、もう一つのプログラムについて、何を行うのか決めました。ちなみに昨年度は、「子どもの権利に関する劇と意見交換」を行いました。

なかなか子どもたちからアイデアが出てきませんでしたが、ある子ども会議委員から、『子どもの権利』をテーマにした子ども会議版の脱出ゲームをやりたい。」という意見が出ました。脱出ゲームとは、子どもたちの間で人気になっている謎解きゲームのようなものです。子どもたちが親しみやすいゲームを通じて、子どもの権利を知ってもらおうという意図があるようです。他の子ども会議委員もこの案に賛同し、今回は「子ども会議版脱出ゲーム」を行うことに決定しました。今年は、

#### 【プログラム】

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 **子どもにやさしいまちづくりに向けた私たちからの提案**
- 4 **子ども会議版脱出ゲーム**
- 5 市長からの感想
- 6 閉会

という流れでイベントを行うことに決まりました。

そして、イベントの開催へ向けて準備を行うために、

- ①イベントポスターやチラシ、普及啓発に関する作品などを作成する「作品作成班」
- ②当日のイベント全体の司会進行とシナリオの作成などを行う「企画運営班」
- ③子ども会議版脱出ゲームの検討を行う「脱出ゲーム班」

の、3グループに分かれました。参加するグループを決めた子どもたちは、各グループで集合し、

今後の動きについて話し合っていました。今回参加した子ども会議委員が10名と少なかったため、イベントへ向けた準備活動は、次回の会議から本格的にスタートさせることにしました。



休憩後、夏休み期間中に行っていた、身の回りで興味のあることについてのグループ活動のまとめ作業を行いました。各グループの夏休み期間中の活動内容は、次のようになりました。

○夏休み期間の活動のまとめ

**文化グループ**・青森空襲に関する活動

→青森中央市民センターでの空襲資料の見学及び空襲体験者からの聞き取り。

**環境グループ**・節水・節電に関する活動

→インターネットでの節水・節電に関する調査。

→環境政策課職員による青森市の環境政策への取組に関する講義。

**健康・食グループ**・青森の健康と食に関する活動

→健康づくり推進課の栄養士による食に関する講義及び聞き取り調査。

→青森の食材を使ったレシピ考案（途中）。

**まちづくりグループ**・新町の活性化に関する活動

→青森駅・新町周辺のフィールドワーク調査。

→新町活性化に関するアンケート調査の実施。（街頭・市内高校生）（途中）

子ども会議委員は各グループで分かれ、調べてきた内容をどのような形でイベント発表するのかということについて、話し合っていました。このまとめ作業は、次回以降も引き続き行う予定にしています。

最後に、昨年から子ども会議の中で話題となっていた、他市で同じような活動をしている子どもたちとの交流や子どもの居場所への訪問について話し合いました。行き先や日程等の詳細はまだ決まっていますが、事務局から一例として、子どもの居場所である「川崎市子ども夢パーク」で毎月2回程度開催されている川崎市子ども会議を行き先として提案すると、今回参加した子ども会議委員のほぼ全員が、「参加したい！」と手を挙げました。子どもたちに交流の意思があるということを確認したところで、今回の会議は終了となりました。